

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

| 科目番号 | 科目名 | 担当者名 | 実務経験のある 教員による授業 科目 | 基礎・専門 別 | 単位数 | 選択・必修 別 | 開講年次・ 時期 |
|-------|---|------|--------------------------|------------|-----|------------|-------------|
| 34104 | 情報サービス論 Introduction to Information Services | 江良友子 | ✓ | 専門 | 2 | 選択 | 1年前期 |

科目の概要

高度情報社会の中で図書館が情報サービスを提供することの意義について、歴史的な状況をふまえて学修する。図書館で行われている情報サービスの内容と方法について、参考図書、データベース等の情報源の特性、サービスの類型、図書館利用教育などについて学修する。情報サービスを行う際、真心・努力・奉仕・感謝の精神をもって人と接することを身につける。教員の図書館司書として勤務した経験から、実際の現場の状況を伝え、問題点を学生と考え、解決策を探り共有していく。学生が図書館を利用する中で感じたこと、考えたことを大切にしながら授業を進める。

| 学修内容 | 到達目標 |
|---|--|
| 情報サービスの歴史と現状について理解する 情報サービスの種類と特徴を理解する レファレンスサービスについて知る 各種情報源の特質と利用法を知る 図書館利用教育について知る | 情報サービスの発生と展開、日本への導入、現状について説明することができる 図書館における情報サービスの種類と特徴を述べることができる 情報サービスを実践するための技法を説明することができる 様々な分野のレファレンスブックの特徴と使用法を比較することができる 図書館利用教育・情報リテラシー育成の方法を説明することができる |

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

| | | |
|---------|-------------|--|
| 前に踏み出す力 | 主体性 | 情報サービスについて理解を深めるために、自ら進んで図書館へ足を運ぶことができる。 |
| | 働きかけ力 | |
| | 実行力 | 決められた期日までに手順や方法を考えてレポート作成ができる。 |
| 考え抜く力 | 課題発見力 | 毎日、新聞を読み、図書館が話題となった記事を把握できている。 |
| | 計画力 | |
| | 創造力 | 社会情勢から図書館に必要な資料を考えることができる。 |
| チームで働く力 | 発信力 | 聞く人に合わせて、わかりやすい発表ができる。 |
| | 傾聴力 | 話が話をしやすい環境をつくることができる。 |
| | 柔軟性 | |
| | 状況把握力 | |
| | 規律性 | 無断欠席をせず、授業を円滑に進めるようルールを守ることができる。 |
| | ストレスコントロール力 | |

テキスト及び参考文献

テキスト：「図書館情報学基礎資料」 2019年 今まど子・小山恵司 編著、樹村房 1,100円
 講義用レジュメおよび追加資料を配付する。
 必要に応じて教材として視聴覚資料を使用する。
 参考文献：授業の中で紹介する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：図書館に関する科目全て
 資格との関連：図書館司書

| 学修上の助言 | 受講生とのルール |
|--|---|
| 日頃から図書館や書店に足を運ぶこと。 授業の中で1週間のトピックを質問するので、毎日、新聞に目を通すこと。 | 遅刻・早退は、3回で1回の欠席となる。 6回以上の欠席は0(放棄)判定となる。 欠席した場合は、次回授業日前までに欠席分の配布資料を取りに来ること。 欠席した場合でも課題提出は必須です。必ず指定された期限までに提出すること。 |

【評価方法】

| 評価対象 | 評価方法 | | 評価の割合 | 到達目標 | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント | | | |
|-----------------------|--------------|--------------------|-------|------|---------------------------------|---|--|--|
| 学修成果 | 学期末試験 | 筆記(レポート含む)・実技・口述試験 | 90 | ① | ✓ | 評価のポイント ・図書館における情報サービスの意義について書くことができる ・情報サービスの歴史を理解している ・情報サービスの種類を理解している ・大学図書館で論文を書くための支援方法を理解している ・情報サービスに必要な人的・物的資源を理解している ・レファレンスプロセスを理解している ・情報検索のしくみを理解している ・情報検索に使用する論理演算子を理解している ・基本的なレファレンス・ブックを知っている ・ネットワーク上の情報源の特質を理解している ・代表的な情報発信型サービスを知っている ・情報サービスの課題について考察することができる ・図書館利用教育がどのようなものか、書くことができる ・授業内で出てきた専門用語の意味を書くことができる | | |
| | | | | ② | ✓ | | | |
| | | | | ③ | ✓ | | | |
| | | | | ④ | ✓ | | | |
| | | | | ⑤ | ✓ | | | |
| | 平常評価 | 小テスト | | | ① | | | |
| | | | | | ② | | | |
| | | | | | ③ | | | |
| | | | | | ④ | | | |
| | | | | | ⑤ | | | |
| | | レポート | | | | ① | | |
| | | | | | | ② | | |
| | | | | | | ③ | | |
| | | | | | | ④ | | |
| | | | | | | ⑤ | | |
| 成果発表(プレゼンテーション・作品制作等) | | | | ① | | | | |
| | | | | ② | | | | |
| | | | | ③ | | | | |
| | | | | ④ | | | | |
| | | | | ⑤ | | | | |
| 学修行動 | 社会人基礎力(学修態度) | | 10 | ① | ✓ | (主体性) ・図書館を日常的に利用している (実行力) ・図書館のレファレンスを自主的に利用できる (課題発見力) ・毎日、新聞を読み、社会の流れを知ることができる (創造力) ・毎日、新聞を読み、社会の流れを知り、図書館サービスに必要な資料を考えることができる。 (発信力) ・1週間の新聞記事からトピックを選択し、ポイントを絞ってわかりやすい発表ができる。 (傾聴力) ・おしゃべりや携帯電話の使用、よそごとをしないなど、相手が話をしやすい環境を作ることができる。 (規律性) ・学習意欲欠如をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。 ・欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。 | | |
| | | | | ② | ✓ | | | |
| | | | | ③ | ✓ | | | |
| | | | | ④ | ✓ | | | |
| | | | | ⑤ | ✓ | | | |
| 総合評価 割合 | | | 100 | | | | | |

【到達目標の基準】

| 到達レベルS(秀)及びA(優)の基準 | 到達レベルB(良)及びC(可)の基準 |
|--|---|
| S(秀)評価 筆記試験の評価ポイントに記載している事項について理解し、9割以上回答できている。 社会人基礎力にある学修態度が概ね9割以上達成できている。 A(優)評価 筆記試験の評価ポイントに記載している事項について理解し、8割以上回答できている。 社会人基礎力にある学修態度が概ね8割以上達成できている。 | B(良)評価 筆記試験の評価ポイントに記載している事項について概ね理解し、7割以上回答できている。 社会人基礎力にある学修態度が概ね7割以上達成できている。 C(可)評価 筆記試験の評価ポイントに記載している事項について6割以上回答できている。 社会人基礎力にある学修態度が概ね6割以上達成できている。或いは、達成には至らないが努力できている。 |

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|------|--|------------------------------------|-------------------------------------|---|-------|---|
| 1週 / | オリエンテーション 図書館における情報サービスはどのようなものかを知り、その意義を学ぶ ビデオ：「レファレンスサービス」 | 講義 ビデオ視聴 | 情報サービスの概要を知ることができる | (第1回予習) レファレンスサービスとは何かについて調べ、1分程度で発表できるようにノートにまとめる (復習) ビデオ「レファレンスサービス」を見て学んだことについてまとめる。 (予習その他) 新聞を読む：1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 2週 / | 情報サービスの歴史と現状 情報サービスの発生と展開、日本への導入と現状について学ぶ DVD：『映像でみる戦後日本図書館のあゆみ』 | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック DVD視聴 | 情報サービスの歴史について知ることができる | (復習) 情報サービスの歴史について授業で配布したレジュメと自分で調べたことをノートにまとめる (予習その他) 新聞を読む：1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 3週 / | 情報サービスの実際 1 様々な情報サービスについて学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | 情報サービスの種類と内容を理解することができる | (復習) 情報サービスの種類と内容について授業で配布したレジュメと自分で調べたことをノートにまとめる (予習その他) 新聞を読む：1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 4週 / | 情報サービスの実際 2 専門的な情報サービスの在り方について学ぶ ビデオ：「論文のまとめかた」 | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック ビデオ視聴 | 専門的な情報サービスとは何かを知り、その在り方を理解することができる | (復習) 専門的な情報サービスの種類と内容について授業で配布したレジュメと自分で調べたことをノートにまとめる (予習その他) 新聞を読む：1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 5週 / | デジタル環境下での情報サービス インターネット社会での情報サービスについて学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | インターネット社会での情報サービスの特徴を知ることができる | (復習) デジタル環境下でのレファレンスサービスについてについて授業で配布したレジュメと自分で調べたことをノートにまとめる (予習その他) 新聞を読む：1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 6週 / | 情報サービスの管理 情報サービスの人的資源と物的資源について学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | 情報サービス資源の種類を知り、述べることができる | (復習) 情報サービスの管理について授業で配布したレジュメと自分で調べたことをノートにまとめる (予習その他) 新聞を読む：1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 7週 / | 情報源の整備 情報サービスのための情報源の整備について学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | 情報サービスのための情報源整備の重要性を理解することができる | (復習) 情報源整備についてについて授業で配布したレジュメと自分で調べたことをノートにまとめる (予習その他) 新聞を読む：1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 8週 / | レファレンスサービスの理論と実際 1 情報探索行動とレファレンスプロセスを学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | 情報探索行動とは何か、レファレンスプロセスの流れを理解することができる | (復習) 情報探索の方法4つとそれらの特徴についてまとめなさい (予習) 公共図書館でレファレンスサービスを受けるための準備(質問準備) (予習その他) 新聞を読む：1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベル C(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|-------|---|---------------------------|--|---|-------|---|
| 9週 / | レファレンスサービスの理論と実際 2 情報の検索と回答の仕方について学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | 情報の検索と回答方法について理解することができる | (復習) 第9回プリント事例1-3の空欄を埋める (予習) 公共図書館でレファレンスサービスを受けてみる (予習その他) 新聞を読む: 1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 10週 / | レファレンスサービスの理論と実際 3 情報検索の仕組みを学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | 情報検索の仕組みを理解することができる | (予習) 公共図書館で受けたレファレンスサービスからレファレンス手法を考え、各プロセスで重要だと思う点を1点以上上げる (予習その他) 新聞を読む: 1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 11週 / | 各種情報源の特質と利用法 1 レファレンス・ブックの特質と利用法を学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | 様々な分野のレファレンスブックの特質と利用法を知ることができる | (復習) 授業で取り上げたレファレンス・ブックを図書館で確認し、特徴をノートにまとめる (予習その他) 新聞を読む: 1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 12週 / | 各種情報源の特質と利用法 2 様々な分野のレファレンスブックの特質と利用法を学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | 様々な分野のレファレンス・ブックの特質と利用法を知ることができる | (復習) 授業で取り上げたレファレンス・ブックを図書館で確認し、特徴をノートにまとめる (予習その他) 新聞を読む: 1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 13週 / | 各種情報源の特質と利用法 3 ネットワーク上の情報源の特質と利用法を学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | ネットワーク上の情報源の特質と利用法を知ることができる | (復習) 授業で取り上げたネットワーク上の情報源をネット上で確認し、特徴をノートにまとめる (予習その他) 新聞を読む: 1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 14週 / | 発信型情報サービスの意義と方法 パスファインダーなどの新しい発信型情報サービスの意義と方法を学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | 発信型情報サービスの種類を知り、意義とその方法を述べるができる | (復習) 発信型情報サービスとはどういうものか特徴をノートにまとめる (予習その他) 新聞を読む: 1週間 | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 15週 / | 図書館利用教育 図書館利用教育と情報リテラシーについて学ぶ | 講義 新聞記事についての発表とフィードバック | 図書館利用教育の種類を知り、情報リテラシー教育の重要性を理解することができる | (復習) 図書館利用教育とはどういうものか特徴をノートにまとめる 情報サービスを今後も図書館サービスの柱としていくために必要なことを3点あげ、其々理由を説明する | 180 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力